



# 三菱電機株式会社



## 車椅子バスケットボール 認知度向上・普及をサポート！ 盛り上げるための戦略的プロモーション

### 車椅子バスケットボールの会場に 一人でも多くの観客に来ていただきたい

三菱電機株式会社は男女のバスケットボールチームを保有し、これまで国内でのバスケットボール普及とスポーツを通じた社会貢献活動に取り組んできた。東京2020大会の年度に創立100周年を迎えることから、何か自分たちにできることはないかと考え、平成27年から、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会や保有チーム競技と親和性の高い車椅子バスケットボールの支援を始めた。

障害者スポーツは認知度の向上・普及が課題になっており、車椅子バスケットボールのリオデジャネイロ2016パラリンピック競技大会への出場権をかけた大会では、会場に一人でも多くの観客に来てもらえるよう、大会への冠協賛やラッピングモノレール、列車内のトレインビジョン・駅へのオリジナル広告の掲出、新聞折り込み広告、ラジオ番組でのレポートやCMによる大会告知・PRを積極的に実施した。また、関係取引先への観戦依頼のため個別巡回し、事務所内にポスターやチラシの設置回覧を依頼した。

当日は、社員も運営ボランティアとして参加し、観覧席にはスティックバルーンの応援グッズを配布するなど、応援を盛り上げる工夫をし、大会期間中には12,000人を超える観客が来場した。選手の努力と観客の応援により、見事、男子チームはリオデジャネイロ2016パラリンピック競技大会の切符を獲得した。



トレインビジョンでのオリジナル  
動画広告で観客を誘引



千葉みなと駅に大会PR広告を掲出



オリジナルスティックバルーンを持つ  
ニッポン放送 新行市佳アナウンサー



所在地  
千代田区

業種  
製造業

総従業員数  
約 38,000 人

「常により良いものを求め、挑戦し続ける」選手は  
“Changes for the Better”を正に体現している

「アスナビ※」を活用し、  
6名のトップアスリートを採用

※公益財団法人日本オリンピック委員会 (JOC) が行っている  
トップアスリート就職支援  
ナビゲーション

多様な価値観や経験を有する人材を採用することが、新たな価値の創出に繋がると考え、平成 26 年 4 月からトップアスリートの採用を開始。

仕事と競技を両立できる環境を整備し、トップアスリートに日本の代表選手として安心・安定した生活基盤の中で競技活動に打ち込んでもらいたいと願っている。また、トップアスリートならではの価値観や経験を活かし、事業の中でも活躍してもらうことで、グループの連帯感を一層高めてくれることを期待している。



(平成 28 年 2 月時点)

社内認知度向上のための  
トップアスリートニュース  
の発行

選手の活躍を月 1 回定期的に社員向けに発信。社全体で選手を応援することで社内の一体感を醸成している。



#### ① 企業スポーツチームによる社会貢献活動

バスケットボールチーム選手による小学生向けのクリニックやテニスチーム選手によるブラインドテニス、車いすテニス交流会を開催。その他のバドミントン、アメリカンフットボールチームも社会貢献活動を実施している。

#### ② 障害者スポーツラジオ番組等へのメディア協賛

記事や放送で取り上げられる機会の少ない「障害者スポーツ」の情報発信の機会を増やすため、ニッポン放送「ニッポンチャレンジドアスリート」や「車椅子バスケットボールスピリッツ」のメディア協賛などにより、障害者スポーツの普及を支援している。

#### ③ 健康増進活動「三菱電機グループヘルスプラン21」

三菱電機健康保険組合と連携して「生活の質の向上」と「健康企業」の実現のための取組を推進。取組を活性化させるために事業所表彰やポイント制度を導入している。運動習慣者の割合は、平成 13 年度 11.7%から平成 26 年度 23.2%に上昇した。

#### ④ 社員によるスポーツ大会の応援ツアーやボランティア参加

企業チームが出場する大会情報・試合結果などを社内イントラ・メール、社外向け公式サイトなどで発信。社内でのファン作りのために交流イベントを開催している。また、各事業所の所在地で開催されるイベントのボランティアを募集し、社員がボランティアとして参加している。

#### ⑤ 全事業所、就業前にラジオ体操

健康増進、健康意識醸成のため、本社・支社・製作所などの事業所でも、構内放送を流して実施。本社を含む 19 事業所では、東北復興ウィークを定めて、東北弁の「おらほのラジオ体操」を実施している。

## その他の 取組

### STAFF'S VOICE

三菱電機は、企業スポーツを通じた社会貢献活動や社員の健康増進の取組に加えて、障害者スポーツの支援活動を始めました。

バスケットボールチームを保有していることから、全社をあげて応援・支援しやすい車椅子バスケットボールを対象にプロモーションを実施しました。東京都スポーツ推進企業認定制度では、各社の様々な事例を知ることができます。自社に馴染みやすい活動から始めてみてはいかがでしょうか。